



2021年11月4日

各位

会社名 株式会社鳥羽洋行
 代表者名 取締役社長鳥羽重良
 (JASDAQ・コード7472)
 問合せ先 取締役管理本部長 島津政則
 (電話番号 03-3944-4031)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月11日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,000	670	720	490	113.26
今回修正予想 (B)	14,415	898	944	660	152.59
増減額 (B-A)	1,415	228	224	170	
増減率 (%)	10.9	34.1	31.1	34.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	12,194	595	673	470	108.79

(2) 2022年3月期 通期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,500	1,390	1,490	1,020	235.77
今回修正予想 (B)	28,500	1,720	1,810	1,270	293.56
増減額 (B-A)	2,000	330	320	250	
増減率 (%)	7.5	23.7	21.5	24.5	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	25,040	1,272	1,384	949	219.41

(3) 修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響はあるものの、世界的な半導体不足を背景に、半導体及び半導体・液晶製造装置を製造する得意先への販売が好調に推移しており、売上、利益ともに前回公表の予想数値を上回る見込みであります。

また、通期の業績予想につきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症や米中問題等、今後の先行き不透明感はあるものの、主要得意先における設備投資需要は好調を維持すると予測し、上記の通り業績予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 2022年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2021年5月11日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 90.00	円 銭 90.00
今回修正予想	—	0.00	—	110.00	110.00
当期実績					
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	100.00	100.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する株主還元を経営上の重要課題の一つと位置づけております。配当方針につきましては、将来に亘って安定した経営基盤を維持するために、継続的な成長と配当の透明性を確保することで、株主の皆様から安定的なご支援を得られることを基本に考えております。

当期の配当予想につきましては、上記のとおり通期の業績が前回予想を上回る見通しであること及び当社の「株主還元に関する基本方針」(2016年5月公表)に則り、前回予想から20円増額し、1株当たり110円に修正いたします。

(注) 上記の業績予想及び配当予想の修正につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的に判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上